

清水小学校便り

2021. 4. 12 4月号 文責：徳弘

ご入学、ご進級おめでとうございます！

温かな陽光と春の花々に囲まれて、39名の新入生が入学しました。

1つ上の学年に進級したお兄さんお姉さん達の前で行った立派な一年生のお返事と、堂々とした児童会執行部の挨拶、そして凛とした校歌斉唱と笑顔満載の入学式・対面式でした。全校児童256名。一人一人の活躍が楽しみです。

『チーム清水小』が目指す学校は？

清水小学校では、本校に務める教職員、支援員、シルバーさん、スクールカウンセラーさん達と共に、昨年度以上に子どもが主人公となる学校創りを目指します。

清水小学校 『経営理念』

『子どもが主人公の学校をめざす』

一人一人の子どもの可能性を最大限伸ばすよう、子ども達のために労力を惜しまない、活力ある学校を創る。
～チーム清水小～

本年度は、学校教育目標に“磨く”の一言が加わり、『鍛え、磨く』として、子どもたち一人一人のよさや可能性を“より”引き出すように、教養育てていきます。本校では、授業をはじめとする日々の教育活動はもちろん、昨年度に引き続き、高知県教育委員会指定事業【実践的防災教育】の推進も、更なる向上を目指して取り組んでいきます。

この事業で、今年度の重点に置きたいことは、“共助”です。

昨年度の取組では、まずは“自助”[自分の命は自分で守る]として、一年間の学びの中で「地震が起ったら、まずは地震から身を守り、次に津波から逃げるために、どこに向かってどう逃げるか」について考え、アンケート調査で93%の児童が「自分の命は自分で守る行動」を具体的に想定していると回答するまでの成長をみせました。(5月84%)

今年度は、“自助”意識の確かな定着を図ると共に、“共助”の意識を根付かせたいと考えています。

地震や津波の際の“共助”[助け合い⇒みんなの命をみんなで守る]とは、どういう内容でどういう行動なのか、児童一人一人の発達段階に合わせて、具体的に考え、実行できる力の育成に努めます。

今年度の取組で、とても大切になるポイントが、『家庭』や『地域』との連携・協働です。

今年度も、宿題や自主学習の中で防災に関する課題解決を目指した内容があることと思います。

まずは、保護者の皆様のご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

“土佐清水の未来”を支える子ども達の為に、『学校』を合わせた三位一体となった取組に更なる磨きをかけて進めていきましょう！

上級生が躍動しています！

児童会役員の最上級生らしい思いのこもった温かい歓迎と前向きな言葉で始まった今年度。

授業や掃除などの様々な場面で、5・6年生が上級生としてのお手本となる行動を考えて、実行する児童が増えてきています。

上級生として磨きをかけたこれからの活躍に期待しています。

P T A活動へのご協力をお願いします！！

先週お知らせしたとおり、昨年度3月に行った一回目の「令和3年度P T A役員に係る意向調査」では立候補者がいない状況でしたが、先週の意向調査では、数名の前向きな回答をいただきました。

P T A活動は、家庭の皆様(P)と学校の教職員(T)が、協力して子ども達の健やかな成長の為に行う組織活動(A)です。

P T A活動の趣旨をご理解頂いたうえで、未だご回答を頂いていない保護者の皆様、“やっぱりやってみよう！”と思われた皆様には、ご意向をお伝えしますよう、よろしくお願い致します。

【4月の主な行事】

○交通安全教室【1年生、4年生】

4月15日(木) ※雨天の場合は、16日(金)

★4年生は、朝、自転車について登校。

○家庭訪問

◆給食を食べて、1時20分下校。

4月15日(木)～20日(火)

○参観日・P T A総会 **お弁当の日**

4月24日(土) ◆声を掛け合って“総会”ご参加を！

○春の遠足 **※28日(水)、5月6日(木)は、お弁当の日**

4月28日(水) ※雨天の場合は、5月6日(木)



明るく楽しく 未来を拓く
清水小学校を みんなの力でつくりましょう！

